

	発行者の略号	東書	帝国
	書名	新しい社会 地図	中学校社会科地図
ア 教科・種目に共通な観点	① 編集の趣旨と工夫	①地図を使いこなす「地図力」を身につけさせると共に、第四の教科書として「社会科」を総合的に学ぶための地図帳を目指している。	①「大判化でさらに、見やすい！使いやすい！」をポイントとして、紙面の編集を行っている。大判化したことにより各地図が見やすくなり、より詳しい内容も記載されている。
	(7) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連 「教育基本法（第1条、第2条）及び学校教育法（第49条・第30条2項）に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ① 生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮 ② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮 ③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	①活用方法を示したページに「SDG s」と世界各国の課題を関連させた図や資料が提示され、多角的・多面的に考慮することができる。 ②実際のハザードマップが掲載されており、自然災害について思考・判断・表現できるように工夫されている。 ③「SDG s」と世界各国の課題を関連させた図では、各課題のゴールが示されており人生や社会に生かせるように工夫されている。	①資料から、地域の人々のくらしや、産業や工業のようすや人々の努力や工夫などが理解しやすいように書かれている。 ②現在、及び将来の社会が直面する課題や持続可能な社会について考えることができよう書かれている。
	(4) 市町の方針との関連 ① 小田原市 ②箱根町 ③真鶴町 ④湯河原町	東京都との関わりなどが図で示されている。	概ね良い。
	(ウ) 内容と構成 ○ 中学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮 ② 他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮 ○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ③ 言語能力の確実な育成 ④ 伝統や文化に関する教育の充実 ⑤ 体験活動の充実 ⑥ 学校段階間の円滑な接続 ⑦ 情報活用能力の育成 ⑧ 生徒の学習上の困難さに応じた工夫 ⑨ 生徒にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	①教科書にはない、教科書より詳しい資料が使われ主体的・対話的な学習につながる工夫がされている。 ②他教科ではないが、社会科の各分野との関連は各ページに各分野の教科書の関連している学習内容（東書のはページ数も）が記載されている。 ③概ね良好である。 ④世界の各州、日本の各地方について「テーマ資料」のページが設定されており、伝統や文化についてより深く学ぶことができる。 ⑤活用方法の紹介ページで地理の学習だけでなく、その他での活用についても紹介されている。 ⑥概ね良好である。 ⑦読み取りやすい紙面の工夫とともに、Dマークコンテンツでウェブページを使って学びを深められるようになっている。 ⑧学びやすく指導しやすい工夫として、フラットデザインやカラーユニバーサルデザインなどに対応した紙面をなっている。 ⑨3分野の教科書との連携が図られており、資料や関連ページが充実している。	①地図帳の基本的な見方・使い方をわかりやすく解説しており、地形図では作業を通して地形図の見方が身につけられるように書かれている。 ②国名などの欧文表記を英語科、自然遺産、動物、地震などは理科の他教科につながる内容が書かれている。 ③地図から読み取る学習活動や言語活動を促すコーナーとして「地図活用」が配置されている。 ④伝統的工芸品、地場産業の絵記号、世界文化遺産の記載や伝統・文化に関する特別ページがある。 ⑤地図を用いて自ら調べる発問が書かれている。 ⑥鳥瞰表現を用いた立体主題図などの親しみやすい表現の地図が掲載されている。 ⑦学習活動を支援する二次元コードが各所に配置されている。サイト上には、（自然、降水量、人口分布、農業、工業・交通）に分かれた資料が掲載されている。また、「地図活用」の項目が書かれており、資料から読み取る課題が掲載されている。 ⑧ユニバーサルデザイン（フォント、カラー）などが配慮されている。また、インクルーシブ教育に配慮し、都道府県名などを手話で表すコーナーが配置されている。 ⑨世界は州ごと、日本は地方ごとに地図、資料が構成され、資料は地域の特色が偏らずに理解できるよう多角的に題材が選定されている。また、「学習課題」など生徒の理解が深まるような課題提示がされている。
(イ) 分量・装丁・表記等 ① 各内容の分量とその配分は適切であるか。 ② 体裁がよく、生徒が使いやすいような工夫や配慮されているか。 ③ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、生徒が理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	①概ね適切である ②教科書と同サイズで持ち運びなども含めて、ひとまとめにしやすい。 ③視覚的効果が高い版番を用いるなど、見やすく印象的な紙面構成が配慮されている。	①概ね良い。 ②インデックスなどで色分けがされ、見つけやすくなっている。サイズも大版で見やすい。 ③文字フォントや大きさが工夫されており、地図上でも見やすい工夫がされている。	
イ 教科・種目別の観点	① 一般図・拡大図・主題図・索引などは適切に配列されているか。	①概ね適切である。	①概ね良い。
	② 統計、各種の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、生徒の発達の段階に即したものが適切に取り上げられているか。	②巻頭では小学校の振り返りからの展開も考えてつくられている。巻末の統計資料において、字体の工夫、マークの表示など見やすい工夫がなされ、最新のデータが授業などで活用しやすく適切に取り上げられている。	②概ね良い。
	③ 生徒が自主的に学習に取り組み、情報を読み取る技能及びまとめる技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。	③巻頭で活用方法の理解、巻末で資料の検索性を高めるページが用意されている。資料が様々な側面から見ることができ、地理的スキルを高められる工夫が随所にほどこされている。	③学習活動や言語活動を促す「地図活用」が自主学習に役立つようになっている。また、タイトル横の二次元コードにより、タブレットやパソコンで学習を深める資料やクイズなどを見ることができ、自主学習のサポートがなされている。